



Yonago East Weekly

【生涯の友と共に、扉を開く】

- 創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 Tel (0859) 32-5531
- 例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ANAクラウンプラザホテル米子
米子市久米町53-2 Tel (0859) 36-1111
- 会長/西村正男 ●幹事/足立博俊 ●会報/面谷博紀

出席報告

会員数 107 名
出席数 49 名 欠席数 53 名
出席免除会員 5名 名 荒川(雄)君 杉原(弘)君
新納君 佐田山君(有) 宮本(守)君
出席率 50.00 %

ビジター

メイクアップ

会員9名(8/25米子中央RCとの練習試合)
会員13名(9/1理事会)

今週のお祝

本人誕生祝: 2日 新納哲雄君 5日 谷野利宏君

16日 森田雅之君 18日 井上賢明君 19日
尾沢裕子君 20日 岡 宏徳君 21日 杉原弘一
郎君 24日 鷲見雄司君 25日 梅田整一君
26日 黒見純治君 27日 多林美智子君 30日
小林慎一君

スマイルBOX 38,000 円 (343,000 円)
本人誕生祝: 荒川(雄)君、井上(賢)君、黒見君、森
田君、新納君、岡(宏)君、杉原(弘)君
夫人誕生祝: 赤木君、河口君、木山君、岡(宏)君
結婚記念日祝: 木山君、岡(久)君 創立記念日祝:
井上(雄)君、吉岡君 リーダー就任: 中村君

会長挨拶

本日は米子松蔭高校のインターアクトクラブ顧問の高嶋
博子先生と部員の3名の生徒さんに来ていただいております。

さて前回の例会は、松江での大きなクラスタが発生し
たことから中止にいたしました。そのクラスタは学校関
係者に留まっており、米子まで及びそうなることはないと考え
例会を復活しました。今日、例会が開けますことを大変喜
んでおります。

本日お越しいただいたインターアクトクラブの皆様におか
れましては、高校生の時からロータリークラブのもとで奉仕
のことに関心をもって活動しておられるということに大変感
心しております。私は高校生の時にはそういう活動がある
ことを全く知りませんでしたし、ロータリアンになって初めて
高校にそういう活動があるということ知ったような次第で、
高校生の時から感心を持って活動されることには敬意を表
します。そしてロータリークラブは世界的なもので、それが
集まってRI、国際ロータリーというものが出来ておりますけ
れども、国際ロータリーは若い人にも活躍してもらうことに
大変重きを置いていまして、インターアクトよりも少し歳
の上のクラスとなるローターアクトという活動もあり、ロー
タリーの決まりの中で、最近ローターアクトもロータリークラブ
の仲間であり所属員である、というように決めるということ
がここ1~2年で出来たりしています。若い人がロータリー
のもとでのこうした活動をされることは大変良いことだと思
います。高校の時にそういう活動に接しられた皆さんは今
後もそのことを活かしていただきたいと存じております。

幹事報告

- 1.米子松蔭高等学校インターアクト部活動報告のため、顧問 高嶋博子先生 部員 三嶋紗知さん、
酒井菜々さん、坂田まどかさん来訪
- 2.小掠賢志会員ご尊父様葬儀 本日 13:00~13:55
(流れ焼香)
- 3.9/30巻月夜間例会(阿南南RC来訪交流会)中止
10/1ゴルフ交流会は開催 理事会にて決定
- 4.9/9例会終了後臨時総会開催
- 5.9月ロータリーレート 1ドル106円
- 6.9/13国際ロータリー第2690地区WEBセミナーの
ご案内(13:30~14:40)
ご来場...山陽新聞社 さん太ホール(岡山市)
WEBでの聴講方法...菊池地区ガバナーホー
ムページのトップページ「国際ロータリー第2690
地区WEBセミナー」バナーをクリック YouTube
- 7.11/25第49回ロータリー研究会のご案内
ZOOMのウェビナーによるオンラインでの開催
- 8.9/13地区社会奉仕行事 玉井宮東照宮清掃
(美ing)のご案内 インターアクトクラブ宛
(地区ローターアクト代表より)
- 9.例会変更のお知らせ
米子南RC 9/7・14・21 休会 ビジター受付なし
鳥取西RC 9/11(金)夜間例会 あり
松江しんじ湖RC 9/8(火)休会
ビジター受付 12:00~12:30



ロータリーは機会の扉を開く

ロータリーは機会の扉を開く
ROTARY OPENS OPPORTUNITIES

<森田雅之会員 結婚のお祝い>



<本日のプログラム>

米子松蔭高等学校インターアクト部活動報告

顧問 高嶋博子先生

部員 3年生 三嶋紗知さん 酒井菜々さん
坂田まどかさん

今年はコロナの影響で地域交流ができなくなり、地区大会や指導者講習会などの行事も中止になってしまいましたが、この状況だからこそできる活動を見つけ行動しました。

1. 地域交流

①老人ホームとの交流

今年に入ってからは施設が訪問者の受け入れを停止され、学校からも校外での部活動を禁止されました。このような状況で私たちに何ができるのかを考えました。私たちの思いはお年寄りの皆さんに元気でいてほしいということと、私たちのことを忘れないでほしいということでした。そこで折り紙で紫陽花を作り、メッセージを添えてホームへ持っていきました。

②幼稚園訪問

幼稚園もまた、外部からの受け入れを停止されました。世の中がコロナウイルスに怯える中、私たちにできることとして、園児と先生方のために204枚のマスクを作りました。

また、ちぎり絵の作品も作りました。もうすぐ梅雨明けという季節だったので、ひまわりをテーマに選びました。ちぎり絵の他に、絵の具やペンも使って大きなポスターに仕上げました。部員以外のメンバーにも手伝ってもらい楽しく作り上げることができました。幼稚園に届けに行ったらとても喜んでいただき、先生方がすぐに玄関に飾ってくださいました。



老人ホームの利用者の皆さんや幼稚園の園児たちと十分に触れ合うことができませんでしたが、つながりがとぎれてしまわないような取り組みができたと思います。

2. リサイクル活動および清掃活動

①ペットボトルキャップのリサイクル

校内で出されたペットボトルキャップを回収し、米子市にあるエコマという会社へ持って行きました。キャップは洗ってきれいにしてから乾かし、たくさんたまってからエコマへ持って行きます。キャップはベンチに生まれ変わります。知らず知らず、公園などでこのようなベンチに座っているのではないのでしょうか。

②学校周辺の清掃

晴れた日に学校周辺の道や川に落ちているゴミを拾う活動をしています。川の中にはジュースの空き缶が多く、道の草むらの方にはタバコの吸い殻がたくさん捨てられています。最近多いのが使い捨てマスクです。ゴミの分別をすることやゴミを減らすことは、一人一人が意識していかなければなりません。私たちの将来のためにも、持続可能な生活を作っていきたいと感じました。

3. 募金活動

7月21日と22日の2日間、校内で令和2年7月豪雨災害への義援金の募金活動を行いました。災害に対してみんなで支え合っていこうという気持ちをたくさんの方から感じました。また、自然災害はいつ自分に降りかかるかわからないものだからこそ、私たちも人事と思わずに、いざという時のために防災グッズを用意しておこうと思いました。募金で集まったお金に去年のインターアクトバザーの売り上げを合わせた62,123円を日本赤十字社へ送りました。

4. インターアクト指導者講習会

令和元年11月16日に開催された第38回鳥取県インターアクト指導者講習会に参加しました。国際交流がテーマでした。鳥取県のインターアクト部の仲間と共に外国の文化を知りながら多文化共生を学びました。実際に鳥取県に住んでいる韓国、ハンガリーの方からそれぞれの国の衣食住について教えていただきました。また、ディスカッションを通して文化の違いを知りました。後半には一緒に伝統料理も作りました。これからは多文化共生がより重視されてくると思うので、今回、外国について勉強ができてよかったと思います。

今年も学校祭において9月17日にバザーを行いますので、品物のご提供をよろしくお願ひします。

<国際ロータリー第2690地区より表彰状贈呈>



次回プログラム

9/9 「ロータリーの友」紹介

雑誌委員会 井上雄介 副リーダー

「会員増強について」

松浦 啓介 会員増強・維持委員会リーダー

9/16・23・30 休会